



きらら としょかん  



新屋図書館だより

発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 ☎ 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>



No. 247

R4. 8月号

夏のブックフェアまだまだ開催中！



「貸出しの少ない本に光を！」

開催期間： 令和4年7月20日（水）～8月21日（日）

場 所： 新屋図書館 渡り廊下

展示している本は随時入れ替えをしています！



夏休みは、朝の涼しいうちに図書館へ！

小学生・朝の図書館タイム

8月10日（水）・11日（木・祝）・12日（金）

9：00～10：00

対象：小学生とその保護者

夏休みの調べ物や本探しを図書館員がお手伝いします。ゆっくり本を読みたい人もどうぞ！

8月の親子タイム

8月7日（日）・20日（土）


9：00～9：55


対象：未就学児とその保護者

声を出して本を読んだり、館内を探検したり。開館前の図書館を親子で自由に楽しみましょう。（小学生のきょうだいも同伴可）

8月のおはなし会

8月6日（土）14：00～14：20


おばけかな 

～絵本・紙芝居～ 


おはなしの部屋（幼児～小学生）



8月9日（火）10：30～10：50

夏いっぱい 

～絵本・紙芝居～

研修室（赤ちゃん～） 

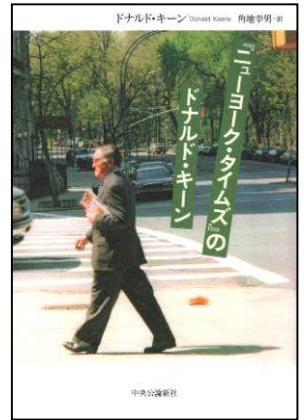
新 刊 案 内

『ニューヨーク・タイムズ』のドナルド・キーン

ドナルド・キーン／著、角地 幸男／訳

中央公論新社 請求記号 934.7 (寄稿文)

ドナルド・キーン氏が『ニューヨーク・タイムズ』へ寄稿したエッセイや書評などが掲載年順に綴られています。日本文化の評論に対する、キーン氏の鋭い一面を垣間見ることができます。60年以上前に、日本の小説をアメリカで紹介していることにも、あらためて驚かされます。



一冊でわかる韓国史

六反田 豊／監修

河出書房新社 請求記号 221.01 (朝鮮史)

新羅、高麗、朝鮮など数多くの王朝が存在した韓国。隣国である日本とは違った歴史に興味をひかれます。この本を読むことで、近年テレビ放送や動画配信サービス等で手軽に視聴できるようになった韓国歴史ドラマをより楽しんだり、韓国の史跡を深く探訪したりできますよ。



あの日の風景 昭和が遠くなる

村上 保／著

秋田魁新報社 請求記号 382.1 (風俗)

昭和、平成、令和…。時代の流れは早く、昭和を遠い昔のように感じる人も多いのではないのでしょうか。著者が体験した当時の暮らしが鮮やかな切り絵とともに綴られ、読者に忘れかけていた「あの日」を蘇らせます。不便だけど豊かだった時代。本書で振り返ってみませんか？



18枚のポートレイト 柏葉幸子小品集

柏葉 幸子／著、植田 たてり／画

理論社 請求記号 91カ (読み物) ※小学5年生ころから

鬼が道を走り、魔女がパフェを食べ、河童が家に遊びに来る…。日常のすぐ近くにある、もうひとつの世界との出会いを描いた18編の不思議なお話。たといいつもの暮らしがつまらなかったり、悲しいことではなったりして、あなたの世界はそれだけじゃないよ。



図書館員（大石 美和子）のおすすめ本

書名	ほっきょくでうしをうつ
著者名	角幡 唯介／作、阿部 海太／絵
出版社	岩崎書店
所蔵	新屋
	請求記号 726 (絵本)



この絵本を「おすすめ」本として挙げてよいものか、多少の逡巡がありました。探検家、角幡氏の実体験から生まれた氷上を進む男の物語で、読む側にも覚悟が必要です。

動物の生息地に分け入り、食べるものがなくなったためにその動物を銃で撃つ。はたしてそれは生きるために仕方がない行為なのか。

表紙のほとんどを使ったジャコウウシの顔、

後半まで続く白と黒だけの絵、そこに現れる赤。命がけの生々しい食事、生と死が描かれ、物語の結末には、胸をざわざわとさせられます。否応なく命について考えることを突きつけられるのです。

詩人、谷川俊太郎さんが命名した「闇は光の母」という死を考える絵本のシリーズの中の1冊です。（シリーズは全5巻）

図書館員（石井 さやか）のおすすめ本

書名	家事で脳トレ65
著者名	加藤 俊徳／著
出版社	主婦の友社
所蔵	土崎
	請求記号 498.39 (脳トレ)



記憶力が低下したなあ…。何をするにもやる気が出ない…。このように脳の機能の衰えを感じることはありませんか？何とかしなければと思っていても、わざわざ脳トレのために時間を割くのも大変ですよ。でも大丈夫。毎日の家事をしながら脳を鍛えることが出来るのです。

本書では、脳内を8つに分けて、各部位別のトレーニングを紹介しています。どの部位にも

共通しているのが、慣れは脳の老化の原因だということ。利き手でない手を使って掃除をしたり、週末は作ったことのないメニューに挑戦したりするなど、新鮮な気持ちで取り組むことで、どんどん脳が若返ります。

何歳になっても脳は成長します。ときどき休憩を入れながら、無理をせず、できる範囲で家事を楽しんでみませんか？

記事になったお酒の話題あれこれ・・・スポーツとお酒・・・

秋田市でプロバスケットチームを運営する「秋田ノーザンハピネッツ社」が、このほど同市でクラフトビールの製造を行う「あくら」から事業譲渡を受けると発表しました。1997年からビール醸造を開始した「あくら」の前身は造り酒屋で、全国的にも珍しい蔵を利用した醸造所です。

「秋田ノーザンハピネッツ社」によると、将来的にはアリーナでのビール提供を想定しているとのこと。バスケットボールの試合を見ながらおいしいビールを飲むことが出来ると、観戦がより楽しくなるかもしれません。

新屋は、醸造の街。
新屋図書館には、酒の
資料コーナーがあります。

【参考資料】

秋田魁新報

2022年7月1日

ハピネッツ社公式記者発表

今、あなたへ・・・親子で挑戦！・・・



夏休みに入り、親子で過ごす時間が増えた家庭も多いのではないのでしょうか？せっかくなので、親子で色々な挑戦をしてみませんか？

大人も興味津々？『今日から理系思考！「お家にある材料」でおもしろ科学の実験図鑑』（セルゲイ・ウルバン／著、原書房）で実験三昧の夏を！結果の解説や応用も収録されています。

工作好きな子どもにはこちら！『親子でねんど道』（片桐 仁／著、白泉社）。簡単なヘビからブーツ型の貯金箱、仮面までカラフルで凝ったねんど作品の作り方が載っているのが特徴です。

最後は『子どもとあそぶくらす』（きなこ／著、KADOKAWA）。子どもと充実した時間を過ごすための遊びが紹介されています。写真の撮り方の指南つき。

図書館員のひとりごと

今年から母親に代わって、ガーデニングに挑戦しています。見よう見まねで植えた苗も、そこそこ花をつけ始めました。ところが、春から夏になると、雑草取りや害虫駆除に追われ日々苦戦が続いています。なかでも家族からリクエストがあったバラの栽培は悉く失敗。庭いっぱいバラの花が咲き乱れるなどは程遠く、小さな花をつけるのはまだいい方で、つぼみのまま枯れてしまうものまで出る始末。近所の家で見事に咲く大輪のバラの花を眺めては、ため息をついています。なんとかして家族の目を楽しませる庭にできないものかと、園芸の本に目を通しては頭をひねる毎日です。（伊藤）

皆さんは、どんな音楽を聴きますか？私は両親の影響で、昔に流行していた曲を聴くのが大好きです。幼少期の頃から車内で流れていて自然と耳にするように。

最近の車内では、TUBEの曲が流れています。TUBEの曲を聴くと夏がきたな！とテンションが上がります。

曲のイントロを聞いただけで、誰が歌っている曲なのかを当てるのが、得意です。

今、若い世代に昭和や、平成の時代を懐かしみ、楽しむ「昭和レトロ」や「平成レトロ」が流行しています。時代を超えて音楽や物が愛され続けるのは、素敵だなあ…。（石井美）